

違法伐採問題
を考える
国際セミナー

極東ロシアの森林と わが国の木材貿易

1 趣旨:わが国の木材需要に占める北洋材のウエートはますます大きなものになっています。特に合板用、製材用原木として注目されており、今後の輸入動向に大きな関心が集まっています。

一方、森林の違法伐採問題は、今や世界的問題となってきましたが、ロシア極東地方においても、種々問題点が指摘されています。ロシア政府も問題解決に向けた取り組みを始めることを表明しています。

持続的森林経営の理念と地域経済の持続的発展は両立すべきものであり、これを実現するための先進的取り組みについて紹介すると共に、わが国の木材産業はじめ消費者に北洋材貿易の今後を考えるための現地情報を提供します。

2 日時:平成18年3月14日(火) 13:30~16:30

3 場所:虎ノ門パストラル 新館 5階「ミモザ」

東京都港区虎ノ門 4-1-1 電話: 03-3432-7261

<交通>地下鉄日比谷線神谷町駅より徒歩2分、地下鉄銀座線虎ノ門駅より徒歩8分

4 主催:(社)全国木材組合連合会

5 後援:林野庁(予定)、国際環境 NGO FoE ジャパン、(財)地球・人間環境フォーラム

6 議事次第:

司会:柿澤宏昭 北海道大学教授

講師:アレキサンダー S. シェインガウス ロシア極東経済研究所教授

Dr. Alexander S. Sheingauz Professor, Economic Research Institute

アナトリー V. レベデフ BROC 議長

Mr. Anatoly V. Lebedev Chairman, Bureau for Regional Outreach Campaigns

7 言語:通訳つき

8 参加予定:100名 ご希望の方はこの用紙の裏面に記入し、FAX によりお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。

お申し込みいただいたFAXの個人情報(本会が主催する同種セミナー等へのご案内以外)には使用しません。

9 入場無料

10 問合せ : (社)全国木材組合連合会 国際セミナー事務局 Tel03-3580-3215